

# 気仙沼市 社協だより

編集  
発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

《公式ホームページ》<http://kesenuma-shakyo.jp/>

《スマートフォン用QRコード》

スマホをお持ちの方は、こちらからホームページを見ることができます。



本所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2  
TEL 0226-22-0709 / FAX 0226-22-4467  
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)  
TEL 0226-31-2051 / FAX 0226-31-2052  
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6  
TEL 0226-42-2231 / FAX 0226-42-1241  
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp



みんなが笑顔になりますように…

## コロナウイルスも災厄も全部はじきサル!!

唐桑地区では、猿に見立てた丸い人形を竹ばねではじき、災いをはじき去るという意味を込めた「はじき猿」作りが行われています。

御崎神社祭典などで販売されるもので、250年以上の歴史があり、以前は地区内の多くの家で作られていましたが、現在作り手は唐桑町神の倉の千葉久悟さん(86)をはじめ3人だけとなりました。

「はじき猿」のはじく部分は、竹ひごをほどよく曲げて作り、クルクルと回って福を呼び込む「風車」は竹の皮を細かく編んで作っていきます。

千葉さんが、「はじき猿は、悪事災難、火事火難、盗難除けのお猿さん。七難八苦はじいて宝しょい込む福の猿と言われています。今年はコロナウイルスが収まってみんなが笑顔で暮らせるといいですね。」と話していたことが印象的でした。



おめでとうございます

厚生労働大臣表彰

「気仙沼上地区ボランティアクラブ」



気仙沼上地区ボランティアクラブ（橋本典子会長）は長年にわたる地域福祉活動が認められ、このたび厚生労働大臣表彰を受賞しました。

活動の自慢は、一人暮らし高齢者などへ届ける手作り弁当の配食サービスです。毎回、季節に合わせたメニューを考え、30年間作り続けてきました。しかし、今年度に入り、新型コロナウイルス感染症の影響で手作りでの配食サービスは自粛年に2回開催していた交流事業も中止を余儀なくされました。

現在は、コロナ禍のため、お弁当は手作りではなく、業者に発注したものとなっていますが、フレイル予防のことや会員の温かい気持ちをつづったお手紙を添えてお届けしています。

橋本会長からは「歴代の会長や会員の方々が活動の基礎を築き、活動を守ってきたおかげで受賞することができました。また、地区社協と連携できたことにより、地域に寄り添った活動ができ、ありがたく幸せなことだと思えます。現在、感染症の流行により思うように活動ができませんが、早く本来の活動ができるようになりますことを願っています。」と皆さんに感謝するお話をいただきました。

令和2年度 歳末たすけあい募金による配分についてのお知らせ

今年度も市民の皆様からたくさんの善意をお寄せいただき、心より感謝いたします。

子どもから高齢者までの幅広い分野に対して、地域での交流を深める事業や、地域の課題解決に向けた活動に取り組まれるよう配分を決定しました。

なお、皆様からご協力いただきました募金総額につきましては、改めて本紙面でご報告させていただきます。



使いみち（配分内容）

個別配分

- ・在宅長期寝たきり等要介護世帯
- ・長期入院者（市内の病院に1年以上入院されている方）



福祉団体等及び福祉活動への配分

- ・地区社会福祉協議会活動
- ・障害者福祉施設及び事業所等交流活動
- ・新入学児童への安心・安全の支援事業
- ・障害・母子等福祉団体、家族会等事業
- ・子育て支援事業





## 宮城県共同募金会 赤い羽根共同募金

### 地域の課題解決に向けて!!

# 「みやぎチャレンジプロジェクト」助成事業

宮城県共同募金会では、1月1日から3月31日までの期間で、エントリーした団体が地域の課題解決に取り組むために必要な活動費を、個人や企業に自らの活動を伝えながら募金協力を呼びかける「みやぎチャレンジプロジェクト」を実施しています。本市からは次の団体がエントリーしています。



### 一般社団法人 かもみ〜る

障がいをもった人たちも  
みんなもイキキと  
暮らしたい!

〒988-0077  
気仙沼市古町3-3-7  
電話 28-9968



### 一般社団法人 気仙沼あそびばーの会

震災を機にできた10年目の  
子どもの遊ぶ場を  
続けていきたい!

〒988-0263  
気仙沼市本吉町洞沢133  
電話 48-5564



### 子育て支援わくわく けせんぬま

ママと子どものための  
フリースペースを  
続けたい!

〒988-0825  
気仙沼市田尻沢190-3  
電話 080-6030-6337

#### 応援よろしくお願いします

このプロジェクトについて詳しく知りたい方、寄付により活動を応援したい方は、宮城県共同募金会のホームページでご覧になっていただくか、それぞれの窓口まで直接ご連絡をお願いします。



社会福祉法人宮城県共同募金会  
ホームページ  
[akaihane-miyagi.or.jp](http://akaihane-miyagi.or.jp)



### プレーパークけせんぬま

### 一般社団法人 プレーワーカーズ

「遊び」の貧困に  
立ち向かいたい!

〒988-0825  
気仙沼市田尻沢190-3  
電話 022-397-7507  
※法人代表住所は名取市です



### 階上地域まちづくり 振興協議会

災害から生命をつなぐ  
語り部を次世代へ!

〒988-0222  
気仙沼市長磯船原20  
電話 090-8256-9799



# はじめよう！ 広げよう！ 支えあいの地域づくり 「地域のお宝」紹介しま～す



本会では、生活支援体制整備事業を気仙沼市より受託し、地域支え合い推進員を配置して、みんなでつくる支えあいの地域づくり、そして地域が元気になる取組みを推進しています。

推進員が各地域に伺う中で、住民同志の支えあいをたくさん見つけました。

これこそ「**地域のお宝**」。みなさんの身近にも、お宝はいっぱいあるはず。

今号も地域支え合い推進員が見つけた「地域のお宝」を紹介しま～す。

## 「地域のお宝」とは

特別に意識せずに行われていることが、見守りや情報交換、つながりづくりの場になっています。

これをこの事業では「**地域のお宝**」と呼んでいます。



## 西地区 田谷・九条1区 いきいき会 「グラウンドゴルフで楽しく健康づくり」

田谷・九条1区いきいき会は、月・水・金の週3回、午前9時からお昼頃まで田谷公園でグラウンドゴルフを行っています。毎回15名ほどの参加があり、3、4チームに分かれてコースを回ります。

休憩時には、その日の調子や最近の出来事などおしゃべりをしながら、水分補給をします。また、後半のプレーを元気に行うため、もぐもぐタイムでエネルギー補充も欠かせません。

「毎日元気に過ごせるのは、ここに来て楽しく体を動かしているから」「何より健康が一番！」と健康づくりの一環として仲間と一緒に日々楽しんで活動しています。



### ☆ここがイチ押し！

隣り合う行政区と一緒に活動することで交流の幅が広がり、参加者だけでなく地域も明るく元気です。





## 南町地区「南町2区映画鑑賞会」

南町2区自治会では、定期的に映画鑑賞会を開催しています。これは平成29年、地区内に2つの災害公営住宅が建設されたことを機に、住民同士の交流を促進し、新たなコミュニティを作るために始まりました。交流事業を開催するにあたり、事前に住民からアンケートを取って映画上映会を行うことが決まりました。

これまでに上映された映画は「ローマの休日」「七人の侍」「南極料理人」「男はつらいよ」シリーズ、「赤穂浪士」など昔懐かしい名作ばかり。参加された皆さんからは、「一緒に映画を見て感想を語ることで仲間意識が生まれます。次の映画は何だろうと話しながら集まるのを楽しみに



しています。」と笑顔がこぼれます。

自治会長の村上さんは「年配の方が多い地区です。映画鑑賞会の他にも、お話し会や会報を作成するなど、交流や情報発信に取り組んでいきたいです。」と話していました。

☆**ここがイチ押し!**  
アンケートの実施など、住民の声を取り入れながら活動をしています。

## 津谷地区「山田地区移動支援サービス実証事業」

山田地区生活支援互助会では、令和2年7月より移動手段を持たない方々を対象に、市から無償貸与を受けた車両を利用して移動支援サービス実証事業を行っています。1月8日現在の利用申込者数は30名、そのうち実利用数は16名となっており、地域の運転ボランティア11名の協力を得て、水曜日～金曜日の週3日実施しています。



これまでの主な利用目的地は、スーパーや本吉病院、金融機関などが多く、本吉地域以外でも、市立病院や整形外科への通院に利用されています。



また、利用されている方々を対象に「移動支援サービス利用者アンケート」が実施され、「とても安心して通院できます。」「山田地区住民にとっては毎日の生活に必要ですので、このサービスを存続させて欲しい。」など、この事業の必要性や、利用者の満足度の高さが感じられる声が出ていました。

3月までの実証事業ですが、来年度以降については、今後検討していくこととしています。事務局の芳賀さんは、「遠慮なく多くの方に利用してもらいたい。」と話していました。

☆**ここがイチ押し!**  
長年かけて地域の課題解決に向けた話し合いを重ね、事業展開につながりました。地域の支え合いの仕組みづくりができており、住民がボランティア意識を持って取り組んでいます。



## ～みんなのふだんのくらしのために～

### 新月地区社協地域住民懇談会

新月地区社会福祉協議会では、令和2年12月1日、地域の健康課題に気づき、今ある活動がフレイル（虚弱）予防に効果があり、より工夫することで安心した生活につながればと懇談会を開催しました。

地域包括ケア推進課の職員から「健康長寿のまちづくりのための生活実態調査2019」の結果報告と、地域支え合い推進員から、気仙沼市内の事例を紹介しました。その後、地区社会福祉協議会の吉田会長を座長に、新月地区の活動について参加者からお話を頂きました。

※新月地区社会福祉協議会では、地区住民へフレイルの注意喚起と予防実践の資料を配布する予定です。



#### ◎◎◎ こんなお話がありました ◎◎◎

- 「新月グラウンドゴルフ協会です。特に変わったことはしていません。みんなで集まり、スポーツを楽しんでいます。障がいのある方も集いに参加します。参加しやすい雰囲気づくり、自分から参加することが大切です。」
- 「保健推進員です。研修で勉強したことを集いの場で皆さんにお伝えしています。お互い知っている知識の共有をします。」

### 大谷地区社協日門地域住民懇談会

令和2年12月13日、日門地域住民懇談会が開催されました。

23名の地域住民の方々が参加され、始めに、社会福祉法人春圃会による日門地域で行ったフレイルに関するアンケート調査結果の報告後、昨年開催した住民懇談会の結果をもとに懇談しました。

日門地域振興会大原会長は、「月1回行っていたお茶飲み会が、コロナの関係で実施できていない状況ですが、少人数でもいいので、好きな時に集まれる場所として、ぜひ日門コミュニティセンターを活用して欲しい。」と話していました。



#### ◎◎◎◎◎ こんなお話がありました ◎◎◎◎◎

- ベンチがあるだけで良いから、子どもたちが気軽に集まれる場所があるといいな。
- バス停も遠いし、買い物や通院の移動が大変になってきた。
- 隣近所も遠く、防犯の関係が心配。

### 津谷地区社協地域住民懇談会

津谷地区ミニ社協単位に、平成30年3月に策定された地域福祉活動計画を再確認しながら、現在の地域の状況や、普段の生活の中で感じていることなどについて意見交換が行われました。

今後様々な災害が考えられることから、地域での対応の仕方の検討や、困りごとへの対応など、短時間でも内容の濃い情報交換ができていました。



#### ◎◎ こんなお話がありました ◎◎

- 地域の避難訓練の実施は大事なことと感じている。
- 独居の方も多くなり、関係機関との連携が重要になってくる。
- 地域で防犯パトロールを行っているが、住民は回ってもらっているという安心感がある。
- 日頃の交流の機会が少なくなり、コロナ禍での地域活動のあり方を危惧している。
- 山田地域の移動支援サービスのような備えをしていかななくてはならない。移動でどれだけの方が困っているのか、住民に対してアンケートをとってみたいはどうか。



# 喜びを感じられる活動を ～団体・企業の社会貢献活動～

気仙沼ライトハウスは、平成30年に発足し、フードバンク活動やお茶っこ会、食事会などの交流会の開催、ボランティア活動など幅広い活動に取り組まれています。ふうどばんく東北AGAINとの協力関係で立ち上がった「気仙沼ライトハウスフードバンク」では、フードバンクの食品を活用した「みんなのおやつタイム」があります。この事業は、会場を借りて大勢の方々に楽しく面白くフードバンクの紹介や食品提供を兼ねた交流会です。現在コロナ禍においてお休みしていますがフードバンクの活動自体は続いています。食品は非営利団体にだけでなく個人の方もお気軽にお使いいただけます。これらの活動を通して地域の交流を促進すると共に、ふれあいの場を提供することで生まれてくる絆や情報交換などにより個々の必要性が満たされていく大切な場となっています。代表のキース・モアさんは「人と人がつながることが大切。活動を通じ、少しずつ助け合いの輪が広がっていけば嬉しい。」と話されていました。



気仙沼ライトハウス  
電話 090-2951-1561

### ※フードバンクとは

安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、流通に乗せることができない食品を企業などから寄贈していただき、必要としている施設や団体等に無償で提供する活動です。

### 地元団体・企業による社会貢献活動を紹介します！

社協だよりでは、地域とともに歩み、地域を支える社会貢献活動を紹介してまいります。

「うちはこんな活動をしている」という団体・企業の皆様、また「あそこはこんな活動をしている」という情報をお持ちの方は、ぜひご一報ください。また、地域貢献活動についての相談も受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

お問合せ・連絡先 気仙沼市社協(22-0709)

## 気仙沼市生活支援体制整備事業

# 「～けせんぬま地域団体活動紹介～あつまっページ」作成しました

本会では、気仙沼市から生活支援体制整備事業を受託し、支え合いの地域づくりを進めています。この事業の一環として、地域活動への理解促進と、何らかの支援が必要になっても地域とのつながりを途絶えることなく、暮らし続けられる地域づくりを目指し「～けせんぬま地域活動団体紹介～あつまっページ」を作成しました。

気仙沼の方言である「あつまっぺ(集まろう)」と「ページ」を組み合わせてタイトルにしています。

今回は老人クラブ連合会加入団体と市社協登録ボランティア団体の中から、40団体を掲載しました。活動内容や団体の自慢を1団体1ページで紹介し、いきいきと楽しい雰囲気が伝わってきます。

「あつまっページ」は、市内の居宅介護支援事業所(ケアマネ事業所)や公民館、関係機関等へ配布のほか、本会ホームページでもご覧いただくことができます。これからも掲載団体を増やし、地域のお宝でいっぱいにしていきます。



### 【お詫びと訂正】

令和2年12月1日発行社協だより第89号にて以下のとおり一部記載内容に誤りがありました。ここにお詫びして訂正いたします。

- 表紙1P ×誤 → 面瀬川ふれあい農園において焼き芋大会が開催されました。
- 正 → 面瀬川ふれあい農園において、面瀬川ふれあい農園運営委員会と気仙沼ライトハウス主催の焼き芋大会が開催されました。



## 第3期気仙沼市地域福祉計画・気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画

# PRポスターができあがりました

本会では気仙沼市と連携し、第3期気仙沼市地域福祉計画・気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画をひとつにまとめ策定し、取り組んでいます。

このたび、この計画を広くお知らせし、地域福祉活動への理解と参加をすすめるためのポスターを作成しました。身近なところからできる活動を分かりやすくイラストでも紹介しており、地域の自治会館等に掲示をお願いする予定です。

基本理念「地域でみんながふれあい支えあって自分らしく安心して暮らせるまちづくり」を実現するために、市民の方々や地域団体・事業者の皆様、行政、社協がそれぞれの役割を担い、力を合わせ、みんなで推進していく計画です。

皆様のご理解とご参加をよろしくお願いいたします。  
◇この計画の説明や、地域で行う支えあい活動のご相談をお受けしています。いつでもご連絡ください。(電話22-0709)

わたしの力が  
あなたの力が  
地域のチカラに!!

第3期 気仙沼市地域福祉計画・気仙沼市社会福祉協議会地域福祉活動計画

気仙沼市と気仙沼市社会福祉協議会が連携し、地域福祉会の開催を通して住民の生活課題を把握し、意見を反映させながら策定しました。

基本理念  
地域でみんなが  
ふれあい支えあって  
自分らしく安心して  
暮らせるまちづくり

基本目標1  
地域で福祉を担う  
人づくり

基本目標2  
ふれあい支えあう  
地域づくり

基本目標3  
住みよい暮らしの  
仕組みづくり

〈計画の推進期間 令和元年度から5年間〉

これなら私にもできそう

身近なところから  
取り組みましょう

あいさつや声かけ  
あいさつ・声かけは  
ご近所や地域との  
心のかけあい・  
つながりづくりの  
第一歩です

気にかけて  
ちょっとした気づかいが  
「見守り」につながります

簡単な手伝い  
困ったときは  
お互いさま。  
ちょっとした  
手伝いで  
支えあい

話し合いに参加  
みんなの思いや  
あなたの声が  
地域を良く  
するために  
必要です

出来ることから  
無理なく  
一人でも  
仲間とでも  
まずは  
やってみよう

気仙沼市・社会福祉法人気仙沼市社会福祉協議会

## 気仙沼市社協オリジナルマスコットキャラクター デザイン大募集!!!

本会を「地域の皆さんにもっと知ってもらいたい!」「身近に感じてほしい!」という思いと、更なる地域福祉の推進を図るため、地域の皆さんに愛されるようなマスコットキャラクターのデザインを募集します!!

- 募集内容 「気仙沼市」「ふくし」「ささえあい」「たすけあい」などをイメージしたもので、本会及び福祉を身近に感じてもらえるような親しみやすいキャラクターデザイン。
- 応募資格 どなたでも（プロ・アマ問いません）
- 応募期間 令和3年3月1日～令和3年5月31日
- 応募方法 専用の応募用紙にて、郵送、持参、電子メールのいずれかで応募する。
- 結果発表 令和3年7月を予定

※詳しくは「募集要項」をご覧ください※

「募集要項」「専用の応募用紙」については、ホームページからご覧いただくか本会窓口にてお渡しします。

